イオリレイプ
～葦月伊織 陵辱ビデオ撮影～
葦月伊織、グラビア撮影中にレイプ？
そして無理矢理AV撮影？！
メイド喫茶で乱交？！
握手会でキモオタザーメンぶっかけ？！
旅館でオヤジにハメハメ♪

イオリレイプ

出演　葦月伊織

製作　みにょり庵

○月13日
葦月伊織写真集発売
記念イベント開催！
買ってくれたお客様に
葦月伊織が手コキのご奉仕♪

うっひょぉ、い、伊織ちゃんが俺のチンコ扱いてくれてるよっ今日はほんとに来て良かったなっ！
は、はい……こ、これでどぉですか……あぅぅビ、ビクビクいってます……
こ、こっちもお願いだよぉ早くその、かっ、可愛い手でボクのおちんちんシコシコしてちょ♪
あ、あの……ズ、ズボンまで脱がれると目のやり場に困っちゃいますぅ……
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ゆだ…
どうぞっしてます…

あはは、それじゃぁ伊織ちゃんも脱げばいいぃぉ♪

ほぉぉ、俺も伊織ちゃんのオパーイ見たいぉ

は、はぅ……そ、それじゃぁ……こ、これで……良いですか……

ちょっとにおいます…

ズッ ズリッ ズッ ズリッ ズッ ズリッ

い、いや、ダッ、ダメだぉぉもっと脱ぐんだぉっ

うむむっ、伊織ちゃんの生チチ見ながら射精したいぉっささっと脱ぐんだぉっ……は、早くしないと……ボ、ボクもぅ

……は、はい……

こ、これで……きゃっ

うくっ……うっ
うぐぅぅぅ……っ

キャッ♥

ドピュッ

ビュグッ

ビュルッ
ビュッ

プルプルッ
プルプル

は、はぁはぁはぁ……っ
ほ、ほらほらほらっ早くしないから
イ、イッちゃったじゃないかぁ

や、やだぁ……ご、ごめんなさいっ
で、でもこんなに……
いっぱいい……あぅぅ……っ

ぐへへへ、もう1本がまだだぉ
順番詰まってるから早くしてぉぉ

あぅぅ、ご、ごめんなさい
が、頑張ります……っ

……どうして？
こんなはずじゃなかったのに……
すべてはあの日……

おぉぅ♪
いいよいいよ～
その顔いいよ～♪
ちょっと腰をグッと、
ググ～ッとしてみよっか～
おっ、いいねいいね～♪
あ、ありがとうございます
グッ
このグラビア撮影の日から
すべては始まった……

劇団の宣伝になるからって引き受けただけだったのに……
う～ん♪いいね～いいよ～
それじゃぁ、制服脱いでみよっか水着は着て来てるよね？
あ、はい……あの……やっぱり脱がないといけませんか……？
なに言ってんのグラビアだよグラビアグラビアっつったら水着でしょ～
こっちも忙しいんだからさぁさっさと脱いじゃぉ、ねっ！
うぅぅ……は、はい……

……こ、これで良いですか
ちょっと恥ずかしいな……
おほぉ♪
たまんないね～
君いくつだっけ？
え、1●才？
くぅぅ……たまんねぇ
いいよいいよ～♪
え、あ……い、いませんよ
……一瞬、瀬戸君の
ことを考えていた……
とってもいい体してるね～♪
彼氏は居るの？いない？
へ～……好きな人は？

え～、ホントかな～
あぁ、ってことはまだ
男性経験もないんじゃないの？
あははっ
冗談だよ冗談～
え、やだっ……
変なこと言わないでくださいっ
もう……っ
それにしても君
ホントにいい体してるね～
本格的にグラビアやらない？
ええ……そ、それは……
ちょっと……
う～ん♪
良い話だと思うけどな～
まぁいいや……
じゃ、ちょっと後ろ向いて
みよっか～

こ、こう……ですか……こんな格好恥ずかしい……

くぅぅぅっ……いいケツしてんなぁ、おぃ

……うぅ……っジロジロ見ないでくださいっ

くくくっ、なんとなくいい匂いがするぜ♪

や、やだっなに言って……っ

くっくっくっ伊織ちゃん、この下はどうなってんだ？

……っ!?

うっひょぉ～
綺麗な割れ目ちゃんだぜ～
びっちり閉じて可愛いもんだぜ
い、いやぁぁっ！
なにするんですかっ！
み、見ないでっ！
スルッ
くくくくくっ
たまんねぇ……
これから俺のチンポが
ここに入るんだぜ
え、やだっ！
どうしてっ……っ
そんなのダメッ
くくくっ
ダメも何もこれから
お前のAV撮影だっ
もう話はついてんだぜっ
おとなしくしなっ
や、やぁぁっ
そ、そんなの
聞いてませんっ

ヘっヘっヘっ
もう遅いんだよ
本番前に味見させてもらうぜ～
俺様のガッチガチの
チンポぶち込んでやるっ
ヌウッ
ヌチュ
ヌチュ
ヒク
ヒク
ヒク
い、いやだ……
やめてぇぇ……っ
くぅぅぅぅっ
すべすべして
気持ちいいぜ～
あうぅっ
気持ち悪いっ
ヤァァ
キモちわるぃ…
や、やめて
くださいぃぃ

おら、いくぜっ
ずぶずぶずぶ～
いっ、いやぁぁぁぁぁぁっ！
くぅぅぅっ
きっついぜぇっ
こいつぁホントに
処女みてぇだなっ
い、痛いっ……やぁぁっ
ぬ、抜いてぇ……っ
くくくくっ
なんだって？
こうかっ、こうなのかっ
ひゃぅぅ……っ
ち、ちがっ……それは
お、奥にっ……ひぃぃっ
ズプゥ♥

ふへへへへっ
気持ちいいぜ～
ヌプッ
ヌッ
ヌプッ
ヌッ
ヌプッ
ヌッ
ヌプッ
ヌッ
はぁはぁ……あうっ
も、もう……やめてぇ
あひゅうぅぅぅ……っ
くっくっくっ
いい顔だぜぇ
伊織ちゃ～ん♪
あくっ……ううっ
う、動かないでぇぇ
ど、どうしてこんなっ
ひぅっ
ビクッ
へへへ、悪いな
これもお仕事なんだよっ
じっくり撮らせてもらうからな～
……っ!?

おらおらっ そろそろイクぜっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
このまま中に 出してやるぜっ
ブゥゥッ イグゥゥ
やっ、やぁぁぁぁっ 中はっ……中はダメェェェッ あうっ、や、やめぇぇぇっ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
うっ、うぅぅぅぅぅ……っ でっ、出るっ……っ うぅっ、うぐぅぅぅぅっ！
ぎぐっ
いっ、いやぁぁぁぁぁぁぁっ！
ヤァァァッ

はぁはぁはぁ……っ
たっぷり出してやったぜっ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
伊織ちゃんのおマンコ
キツキツで
すげぇ良かったぜ～
ガクッ
ガクッ
ガクッ
うぅぅぅ……っ
ど、どうして中に……っ
くくくくっ
まぁ、役得ってやつだな～
責任は事務所の
社長にでも取ってもらいな
この体なら中古でも高く
買ってもらえるぜ～
それよりお仕事の
続きだ続きっ
まだまだこなしてもらうぜ～
ひぃぃぃ……っ
まだするのぉ……っ!?

うひゃひゃひゃっ
おっぱいでけ～
あうぅぅっ
もうやめてぇぇぇっ
ひぅっ
プルン♥
プルン♥
プルン♥
プルン♥
くくくっ、俺のチンポが
伊織ちゃんのマンコに
ズッポシ挿入ってるぜ～
い、いやぁぁぁ
動かないでぇぇっ
はっ、はうぅ……っ
うへへ、さっき出した
精子が溢れてきやがるぜ
ズヌッ
ズブッ
ズリ
ズッ
ズリュ
ズリュッ
ズリ
ズリュ

うくぅぅっ
こ、こいつぁすげぇ
いい乳してんなぁ、おいっ

ヤッヤメッ
うくっ

あうぅ……っ
さ、触らないでっ
あうっ……そ、そんなっ
っ、強すぎるっ……っ

ムギュ♥
ムニュ♥
ムニュ♥
ムニュ♥

ふぉぉぉっ
たっ、たまんねぇぜ～
まるで手に吸い付くみてぇだっ

ギュプッ
グチュ
ブリュッ
ギュッ
ズッ
ズリュ
ズリュ

うあ、やらぁぁ……っ
もうやめてぇぇぇっ

くくくくっ
この乳揉みながら
また中出しだっ

たっぷり
出してやるぜぇぇ

あふっ♡

ひぁぁ

や、やぁぁぁ
やめてぇぇぇぇぇっ

ムニュ♡
ムニュ♡

ムニュ
ムニュ♡

中っ……中はいやぁぁ
もう出さないでぇぇっ
いやよぉぉぉ……っ

ううっ、で、出るっ
出るぞっ出るぅぅっ
うっ、うぅぅぅぅっ

ひゃ、ひゃらぁぁぁぁ……っ

ドピュッ

ビュルルッ

ビュルルッ

ビュルッ

はぁはぁはぁ……っ
よかったぜ～
伊織ちゃんっ
この調子で本番も
よろしく頼むぜっ
……も、もうやだぁ……
帰らせてくださいぃぃ……っ
くくくくっ
そうはいかないぜ～
そろそろ男優様も到着だ～
本番はこれからだぜっ！

ううぅ、そこそこいいね～いいよ～
初めてにしちゃうまいじゃないか
うぐっ……うむぅひ、ひもひわふいいぃうぐうぐ……っ
伊織ちゃん目線こっちね
おらおら、手も動かさないとっ
ふぅぅ……っ気持ちいいぜ～
も、もうやらぁぁ……っ
ギュブッ
ギュブッ
ギュブッ
ギュブッ
ギュブッ
ギュッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

うくっ……うぅ
た、たまんねぇ
もうイキそうだぜっ
お、俺もそろそろっ
出そうだぜ……うくっ
あぅぅ……っ
な、なんだか……
また大きくなってるぅ
くふぅぅ……っ
ダメだっ、もうたまらんっ
おらっ、イクぜ
伊織ちゃんの
初顔射だっ！
うぷっ……っ
ぐほっげほげほっ
く、くるひぃぃ
出るっ出るぞっ
うくっ、うぅぅぅっ
ジュプ
ジュプ
ジュプ
ジュプ
ギュル
ギュル
ギュル
ギュル

ううぅっ、うぐぅっ
ううぅぅぅぅぅっ！
ビュブブ
ひゃうぅ……っ
いやはぁぁぁぁ……っ
うくぅっ……っ
こ、こぼすんじゃねぇぞっ
そのまま飲んじまえっ！
ひゃっ、ひゃらぁぁぁぁ
き、きもひわるひよほぉぉ
づぶっ
うへへへへっ
いい顔になったなっ
げほっげほほっ
も、もうやぁぁぁっ
お～け～、初っ端から
いい絵が撮れたぜ～
次行ってみよか～
ビュルルッ
ビュルルッ
ビュルッ
ドクッ
ドクッ

ふぉぉぉぉっ
いい乳してんな、おいっ
こ、この弾力っ
あくぅぅぅっ
そんなに強くしないでっ
ぐへへへっ
たまんねぇぇっ
ぐギュッ♡
ぐ~~♡
ぐ~~~~♡
おぉぉ、いいね~
いいよ~♪
伊織ちゃんの
おマンコばっちり
映ってるよぉぉ
やぁぁっ！
と、撮らないでぇぇっ
くくくくっ
可愛いおマンコに
でっかいおチンチン
ズッポシだね~
や、やだぁぁぁぁっ
ズプッ
ジュプ
ズプッ
ジュプ
ズプッ
ジュプ
ズプッ
ジュプ

ぐほぉぉ、伊織マンコ 最高だぜ……っ ふぬっふぬぅぅっ
あふっ、あふぅぅ そ、そんなっ はげ……はげしぃぃぃっ
おらぁ、おらおらぁっ ど、どうだおいっ お、奥に当たってるの わかるかっ
あぎぃぃぃっ やぁっ、う、うごっ かないでぇぇぇっ!
ふへへへっ どうだ、おらっおらっ くふぅぅっ、そっそろそろっ イクっ、イクぜっ、こ、このままっ このまま中にっっっ!
はっ、はうぅ……っ ま、また中に出すのぉぉぉっ あひゅっ、なっ中はイヤはぁぁぁっ
ズブッ
ズヌッ

うぐっ！出るっ！出るぞっ！
うぐうぅぅっ！うぅぅぅっ！
出るっ！出るぅぅぅぅっ！
ひっ、ひやはぁぁあああああぁあっ！
うぅぅぅっ！
おらおらおらぁぁっ
出てるっ出てるぜっ！
お前の子宮めがけて
タップリとなぁぁあっ
やぁぁあっ！
に、妊娠しちゃううぅぅっ！
もうやめれぇぇぇぇぇっ！
ぐへへへへっ
たまんねぇぇぇっ
まだまだ出てるぜぇぇっ
いっ、いやっ！
いやぁぁあぁぁっ！
ドグッ

うくっ、たまんねぇや
俺のも頼むよっ
このまま撮影続行だぜっ

ふむぅぅっ
ま、まだすゆのぉぉ
あふっ、うぐぐぅぅっ

ふへへへ、俺のチンポも
まだまだビンビンだぜっ
おらおらっ、このまま
2回目いくぜぇぇっ

はぐっ、うぐぅぅぅっ
やらっ、もうやらよぉぉ
はうっ、ひゃめっ
もうひゃめてぇぇぇぇっ

うひゃひゃひゃっ
なにいってっか全然
わっかんねぇぞっ

あぅぅっ、も、もうやぁぁぁ
う、動かないでよぉぉ……っ
あふっ、うぅぅぅっ

くくくくくっ
いいね～いいよ～
これは良いビデオになるぜ～
伊織ちゃんも
明日のAVスターだね～
これから忙しくなるよ～

お～け～
伊織ちゃん良かったよ～
いい絵が撮れたぜ～
うはっ
タップリ出たね～
おマンコから精子が
溢れてくるぜ～
あうぅぅ……っ
やぁぁ、そんなとこ
撮らないでっ
くくくくっ
伊織ちゃんの貫通記念だから
しっかり撮っとかないとねっ
ゴプッ
ジュプッ

ほらほら
お腹にグッと力入れてっ
おほぉ、伊織ちゃんのおマンコ
精子がドクドク出てるぜ～
やだぁぁっ
み、見ないでぇぇぇっ
くくくくっ
吐き出さないと
妊娠しちゃうぜ～
あうぅぅっ
そ、そんなの……っ
うくっ、ふんぅぅぅっ
うひゃひゃひゃ
ほらほらいっぱい出てきたぜ～
ドクッ
ビュグッ
ドプッ

くくくくくっ
伊織ちゃんはホントに
いい顔するね～
やっ、やだぁぁぁ……っ
は、恥ずかしいぃ……
君才能あるよ～
明日のAVスター
間違い無しだぜ～
そっ、そんなのやぁぁっ
もう帰らせてくださいぃぃ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ヒク
ヒク
ヒク

ひゃ～はっはっは
まぁ、今日は帰っていいよ～
続きはまた今度ってことで～
これから忙しくなるぜ～
それから私は2回ほど
ビデオを撮られた。
イヤだと言ってもビデオを
ネットにばら撒くと脅され
断ることも出来なかった。
断ったら劇団にも居られなくなるし……。
そしてしばらくしてビデオは発売され、
今度はビデオの『プロモーションツアー』
に出ることになった……。

○月４日
葦月伊織がメイド服で
1日ご主人様にご奉仕！
なんなりとお申し付けくださいませ、ご主人様♪

今日は『プロモツアー』初日。
某ア○バのメイド喫茶に来ている。
そこには小さなステージがあり
私は今そのステージに立っていた。

伊織ちゃんその服最高に似合ってるよっ

うぅぅ……っ
ご、ご主人様……こんなのは、恥ずかしいです……

今日はどんな風に責めて欲しいか言ってみなさい♪

は、はい、ご主人様
今日は伊織の……
お、おマンコに……

ご、ご主人様の……
ぶっとい……お……
お、おチンチン……

え、なんだって？
全然聞こえないぞっ

は、はい……
も、申し訳ありません
ご主人様……

い、伊織のお、おマンコに
ご主人様のぶっといおチンチン
ぶち込んでくださいっ

伊織ちゃ～ん
おチンチン欲しけりゃ
パンツは自分で脱いでよ～

お客さんの無慈悲な言葉に
絶望を覚えつつ、私は要求通り
下着を下ろす。

は、はい、ご主人様……
こ、こうですか……うぅぅ

くぅぅぅ、たまんねぇっ
そ、そこに俺らのチンポ
ぶち込んで欲しいのかっ

ストルッ

うぅぅ……は、はい……い、伊織の
腐れマンコに……ご主人様のガチガチの
ぶっといおチンポぶち込んで
ぐちゃぐちゃにかき回してください……っ

本当はこんなこと言いたくなかった。
でも舞台に立つと卑猥なセリフも
自然と口から出てくる。

そう、これはお芝居なのだ。
……そう思い込みたかった。

ふぅぅぅ……
伊織は良い子だな～

おほぉぉ……こ、これが伊織のおマンコかった、たまんねぇ……
あっ、あくうぅぅ……っご、ご主人様の……お、おっきい……です……
うへへへ、伊織のここもキツキツで最高に気持ち良いぜっ
あ、ありがとうございますご主人様……あ、あふっ
ブッ
ブッ
ズッ
ズッ
『ご主人様』の股下から見える客席では犯される私をおかずに数名の客が手淫をしているのが見えた。
おっさん早く替われよ～俺たちもう待ちきれないぜ～
アレが全部私の中に挿入るのかな……
何故か他人事のように思えた。

あうっ、ご、ご主人様……っ
は、激し……いいいいっ
あひゅぅぅ……そ、そんな
お、奥までぇぇぇ……っ

おらっ、おらおらっ
どうだっ良いか、良いのかっ
それっそれそれっ

ズリッ
パンッ
ズリュッ
パンッ
パンッ

は、はい、ごっ……っ
ごっ、ご主人様ぁぁぁっ

ふぅ、ふぅぅぅんっ
そ、そろそろ……げ、限界っ

はうっ……うくぅぅんっ
ど、どう……そっ……
い、伊織の……お、おマンコにっ

ご、ご主人様の熱い精液
ぶ、ぶちまけてくださいいいいっ

あぅ

ほ、ほぉぉぉ……い、いいかっ
いいのかっ……こ、このままっ
こ、このまま出すぞっ
いっ、伊織の中にいいいいいっ

はっ、はい……っっ
ごっ、ご主人様ぁぁぁぁっ！

うぅぅっ、うぅ……っ
うぅぅぅぅぅっっっ！

ひっ、ひいいいいいっ
あ、熱い……っ
あ、熱いのおおおおっっ

ドピュッ

うぐぅぅぅ……っ
まだまだ出てるぞっ
い、伊織の子宮にっ
おっ、俺の精子がっ

ビュルルルッ

いっ、いあぁぁぁぁぁぁっ

ドクドクと注ぎ込まれる精液が
納まり切れず股間から溢れ落ちていく。

おっしゃぁぁっ
やっと俺の番だぜ～

お、俺が先だろ～

う、うるさいっ
ボ、ボクが先だよぉ

ひぅ

うぅぅ……
……めに……

う、うぅぅぅ……
は、早く……
終わってぇ……

思わず本音が出てしまった。
でも誰も聞いていないみたい。
……よかった……。

ふぉぉぉっ
ボク今伊織ちゃんと
セクースしてるぉぉぉ

当分おチンチン
洗わないぉぉ……っ

うぅ

あうぅぅ……そ、そんなの
汚いですぅ……っ

これで何人目だろう
店内にいた男ほぼ全員と
私はセックスをした。

い、伊織ちゃんの
おマンコとっても
気持ち良いぉっ

あ、ありがとうございます
ご主人様……っ

もうしばらく我慢すれば……

ご、ご主人様のおチンポも
太くて硬くてとっても……
き、気持ち良いですっ

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

早く終わらせたい一心で
下卑たセリフで『ご主人様』に
『ご奉仕』する。

うぅぅぅぅ……っ
ふぅぅ、ふぅふぅ……っ
あぁぁぁ、き、気持ち
いいぉぉぉっ

はぅっ

おぉぉにっ

は、はぅ……そ、そんなっ
こ、ご主人様のおチンチンっ

い、伊織の……伊織の
お、おっ、奥に当たってますぅ

は、はふぅぅ、ボ、ボクにも
わ、わかるぉっ……い、伊織ちゃんの
し、子宮にボ、ボクのおチンチンがぁっ

は、はいぃ、こ、ご主人様っ
いっ、伊織の子宮におチンチンっ
当たってますぅぅっ

はぁはぁはぁっ、そ、そろそろっ
だ、出すぉ……こ、このままっ
こ、このまま伊織ちゃんの中にっ

は、はいっ、こ、ご主人さまぁぁぁぁっ

ズッ ズッ
ズッ
ビュッ
ビュッ
ズプッ
ズプッ
ジュッ
ジュプッ
ジュプッ
ズプッ

いっ、伊織ちゃん……っっ
イ、イッ、イックゥゥゥゥゥゥッ
いっ、いはぁぁぁぁぁぁぁぁっ
あぐっ
ぐぐぅ
出てるっ
ううぅ、ぐぅぅぅぅぅっ
お、奥にっ……奥にっ
もっと奥にいいいいいっ
いぁぁぁぁ……っ
出てるっ、出てるぅぅぅっ
ご主人様もっと出してぇぇぇ
ビュッグッ
あうぅぅ、伊織ちゃんっ
そんなに動いたらボクまたっ
うっ、うぅぅぅぅっ
ま、またイクぅぅぅぅっ
あ、あひゅうぅぅぅぅ……っ
ドグッ
ビュルッ
何度も射精された私は
中出しされることも既に
どうでもよくなっていた。
早く終わらせるために
思い切り腰を動かす。

その後も数人とセックスをした。
射精されるたびに私の中の
何かが壊れていくのを感じていた。
これがまだ初日なのか……
知らない男に抱かれながら
そんなことをぼんやりと考えていた。

○月９日
今日は旅館に来ている。
プロモツアーの一環で
『スポンサー』ご一行に
ご奉仕ということらしい……。
……オジサンばっかりでちょっと不安だった。

おい、お嬢ちゃん……う～ん
伊織ちゃんだったかの？

は、はい……
葦月伊織です……

けっ、可愛い顔して
よぉやるのぉ
まだ〇〇生だって？

……はい……
1●才です……

まったく最近の
若いもんは……っ

なんだかよくわからないけど
このオジサン不機嫌そうだった。

そのくせニタニタと
いやらしい笑みを浮かべ
私の胸の辺りを凝視していた。

……き、気持ち悪い……

うむっ、けしからんなっ
そこに四つん這いになりなさいっ

は、はい……

うむむむっ、け、けしからん
オッパイしてるなっ
ほらっ、口開けて
これをしゃぶるんだよ
うぷっ……がはっ
く、くるひぃぃ……
う、上手いじゃないか
どんだけ犯られたら
こんなテクが身に付くのかねっ
あぐっ……うぅぅぅ
い、いひが……へきなひぃぃ
ズブッ
ギュブッ
ジュプ
ジュプ
それっそれそれっ
えぇ、どうなんだおじさんの
チンポしゃぶっておマンコ濡れ濡れ
にしてるんだろっ、それっそれっ
ひ、ひぐぅぅぅ……
ひょ、ひょんなこほ……
ごほっごほっ……っ
おじさんは私の言うことなど
聞いてもいない様子で、
自分勝手にいきり立った肉棒を
私の口に押し込んでくる。

まったく、近頃の女子校生ってのは……けけけ、けしからんっ
それっ、もっと舐めんかこのメス犬めがっ！
んぅぅ
ジュルル
ジュルッ
ジュルッ
ギュプッ
ギュプッ
ギュプッ
ひぅっ……っあふっ
や、やぁぁ……も、もぅ
ひゃ、ひゃめ……てぇ……っ
な、なんじゃとっ
もうハメてときたかっ
じ、実にけしからんっ
こんなおじさんの腐れチンポが欲しいのかっ……変態かね君はっ
うっ、ち、ちがっ……あくっ
も、もう……ひゃめれよほぉ
なにっ……まったくっ
この変態娘めっ、親が泣くぞっ
ひ、ひぅぅぅぅ……っ

おらっ、どうだっ
気持ち良いかっ、良いのかっ
おらっおらっ

ふぅ、ふぅぅっ
どうだっ、おじさんの
チンポの味はっ

欲しかったんだろっ
これがっ……おらっ
どうだっ、えぇっ
どうなんだっ

あふっ……や、やぁあっ
や、やめっ……てぇぇ……っ
そ、そんな……ふ、深いいいい

あふぅ♡

グッ

グッ

おじさんは逃がさんとばかりに
私の両腕を掴み、狂ったように
腰を打ち付けてくる。

あふぅぅ、お、おじさん
も、もう許してぇぇ……っ

けっ、まだまだだっ
徹底的に調教してやるっ
おらっ、もっと尻を振らんか
このメス犬めがっ

パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ

あぅぅぅ、も、もうやだぁぁ
おじさん早くイッテェェェェっ

まったく、ホントにけしからん
娘じゃっ……ふんっふんふんっ
犯されておマンコ濡れ濡れに
した上、中に出せだとっ

そ、そんな…ことっ
はぅっ、いっ…言って
なひぃぃっ…はぅぅっ

ひっ

ひぁぁぁぁ

おら、望みどおりっ
中にっ、中に出してやるぞっ
ふんっ、ふんっ、ふんんっ

で、出るぞっ！
ふんんんっ

ドッ

ドッ

ビュッ

ドッ

ビュルッ

ビュルルッ

ビュルルッ

ドプッ

ドプッ

あ、あぅぅ……ひ、ひぁぁぁぁぁぁぁぁっ

そして男はしばらく私を犯すと
『あぁ、時間切れか』と一言残し
そそくさと帰っていった。

あぅ……っ

今日3本目の挿入だった。
かなりの巨根だったが、
すんなりと奥まで届いていた。

ふぅぅ……これが挿入るとは
よく仕込まれているなっ
しかも良い具合に締め付けて
きおるわ……くっくっく

あ、あふっ……うぅぅ
き、気持ち良い……っ

くくくっ……挿入れただけ
で気持ち良いだと……っ
このメス豚め

は、はうぅ……あぁぁ
頭が……真っ白に……っ
あぁぁ……イ、イク……っ

あぁっ……あはぁぁぁぁっ

くくくっ……なんだ
もうイッてしまったのか
ほれほれっ

あっ、あふっ……あうぅぅっ
い、今っ、今動かないでぇぇっ
ビ、ビクビクするのぉぉぉ

はっ
はっ
はっ

ズッ
ジュプ
ズプッ
ズッ
ジュプ
ズプッ
ズッ
ジュプ
ズプッ

くっくっくっく
そうはいかんっ……勝手に
1人だけ気持ちよくなりおってっ

あふっ、はぁぁぁ……っ
や、やめっ…あぅ、くっ
はぁぁぁん……っっっ

イッグッ♡

あふ♡

ひぐぅ♡

くぅぅっ、なんという
締め付けっ……こ、これは
たまらんわぃ……っ

あっ、あぁぁっ、わ、私
お、おか…しく……っ
なっちゃぅぅぅっ

おぉ、おぉぉ…おかしく
なるが良いわっ……
ほれっほれっ、どうじゃっ

はっ、はうぁぁぁ
ひゃ、ひゃめっ…れぇぇ
あう、ま、またイクぅぅ……っ

ふぅ、ふぅぅ、ワ、ワシも
そ、そろそろ……うくっ
い、一緒に、ぃ、イクぞぁっ

はっ、はいぃぃ……っ
いっ、一緒に……ィ……っ

ズブッ
ギュプッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ギュ

イッ、イックゥゥゥゥゥッ！
うっ、うぅぅぅぅっ
ひゃぅ♡
あぁぁ、な、中に、中に出てるぅぅっ……っ
あっっ中に…
ふぅぅっ、ふぅぅぅっ
おぉ、おぉぉ、出とる出とるぅ…ぅぅく……っ
は、はい、出て、ますぅわ、私の…私の中に、せ、精子がい、いっぱい…出てますぅぅぅ
ほぉぉぉ……っ中出しされて喜んでおるわこのメス豚がっ
はっ、はうぅ……もっもっと…もっと出してぇぇ
ビュグッ
ビクッ
ビクッ
ドグッ
ドグッドグッ
ドグッ
ビクッ
ビクッ

この日は3人とセックスした。
加齢臭のするオジサンとのセックスは
ただ乱暴なだけの若い男とは違う気持ち良さがあった。
こんなお仕事なら別に良いかも……
なんて思ってしまった自分に
ちょっとだけビックリした……。

○月13日
写真集を買ってくれたお客様に
葦月伊織が手コキのご奉仕　第2部開催中♪
写真集＋DVDを買ってくれたお客様の中から
抽選で5名の方に葦月伊織にチンポ挿入のチャンスがっ！

うぅぅっ、い、伊織ちゃんのおマンコに俺のチンポがズッポリ挿入ってるよっ！
は、はい……っ お、奥まで届いてとっても気持ち良いです
第2部は撮影も兼ねての乱交イベントだった。
素人さんを交えてのイベントで一般の人も大勢私のセックスを見ている。
……は、恥ずかしい……
……でもちょっとドキドキしていた。
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ズプッ
シュコッ
シュコッ
シュコッ
シュコッ
シュコッ
シュコッ
シュコッ
シュコッ

ふっ、ふぅぅぅ……っ
た、たまんねぇ…うくっ
こ、これが伊織ちゃんの
おマンコかぁ……うっ
はうっ……あぁ
ふ、太いっ、あうっ
私……顔もロクに見たことない男と
セックスして感じてる……。
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
プルッ
プルル
プルッ
プルッ
ブブッ
ブッ
ブッ
ブッ
はぁ、はぁはぁっ
ちょ、超気持ちイイっ
お、俺もう……が、我慢
出来ないィィ……っ
いっ、いいよ…そ、そのままっ
わ、私のおマンコに…あふっ
そのまま射精してぇぇぇっ
は、はぁはぁ…じゃ、じゃぁ
こっ、このまま…だ、だっ
出しちゃうよほぉぉ……っ
あ、あふっ…ま、また
お、大きくなったぁぁぁっ

うぅっ、で、出るっ
ぐぐぐっ、ぐっふぅぅぅぅっ

ひっ、ひぅぅぅぅぅぅぅっ

ひぅぅ

溜まっていたのか、凄まじく大量の精液が私の膣内に満ちていく。

ビグゥ

ビュクッ

ドブッ

ビュグッ

い、伊織ちゃん……っ
ぼ、僕らも、いっ、良いかな
うっ……イ、イクぅ……っ

言うが早いか、抽選に外れた残念な男たちが私の顔めがけて精液を放つ。

ドクッ

ひ、ひぃぃ…こ、こんなっ
いっ、いっぱい……っ

そんな感じでイベントは大盛況で終了した。
セックスしてるところをいろんな人に見られて
とっても恥ずかしかったけど……とっても気持ちよかった。
この日の映像は次のビデオで使われるらしい。
こんな撮影ならまたしてもいいかなぁ……なんてね……。

エピローグ

写真集とかビデオの撮影の関係でしばらく休んでいたんだけど
今日久しぶりに学校に登校した。
AV出演なんてそうそうバレないんじゃないかって
なんとなく思ってたんだけど……

おら、さっさと見せろよっ
パンツくらいどってことないだろ？
そ、それは――っ
――うぅ、そんなことっ
は、恥ずかしい――
ぷっ――恥ずかしい
だってよっ！
こんなもんに出てる
くせによぉ

おら、さっさと見せろよっ
パンツくらいどってことないだろ？

そ、それは……っ

けけけっ、可愛い顔して
よくこんな……うはっ
すげぇな……おぉ～

や、やぁ
み、見ないで……っ

るせぇ……んなことより
さっさと見せろよ、あぁ

う、うぅぅ……っ

……うぅ、そんなことっ
は、恥ずかしい……
ぷっ……恥ずかしい
だってよっ！
こんなもんに出てる
くせによぉ

こ、これで許して……っ
くくくっ……やれば出来るじゃねぇかっ
くぅぅぅ……ったまんねぇなぁ……
あの葦月がAVとは何人と犯ったんだ？
ううぅ……っは、恥ずかしい……っ
やっぱAV男優ってすげぇのか？あぁ？きもち良かったか？おい？
なんとか言えよ、おらっ？
は、はいい……っ気持ち良かったですっ

ひゃ～はっはっはっ
気持ち良かったってよぉ
くっくっく
許してだとぉ
じゃぁ、俺たちも
気持ちよくしてくれよ
くっくっくっ、確かに
ひぃひぃ言ってるもんなぁ
あうぅ――っ
そん、なこと――っ
も、もう許して――っ
そ、それは――きゃっ
あぅっ、や、やだぁ――っ

あっ、やぁぁっ
やめ、てぇ…あうっ
やぁぁ……っ
くぅぅぅ、思ったより
キツキツだな、おい
犯られまくって
ゆるゆるかと思ったぞ
やっ、そん…なわけ
ないじゃない……っ
あぅ、や、やめぇ……
うひゃひゃっ
たまんねぇなぁ、おい
おらっ、おらおらぁっ
ひゃっ、ひゃめれぇぇぇっ
ヤヤ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ

はうぁぁ…うくぅぅ
ひゃ、ひゃめっ…っ
き、気持ち、よく……
なっちゃうっ……っ
あぁん
ひゃ～はっはっは
あの葦月伊織が俺のチンポで
気持ちよくなるだってよっ
は、はぁぁぁ…あふゅう
も、もう…ひゃらぁぁ……っ
あふ、やめぇ…てぇ……っ
ぷっ、くくくくっ
なに言ってやがんだ
挿入れたいのは俺だけ
じゃないんだぜっ
おうぅ、早く替わってくれよ
俺もう待ちきれないぜっ
い、いやぁぁ……っ
もうゆ、許してよぉ
るせぇよっ…うぅぅ
おら、1発目イクぜっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

あふっ、ひ、ひゃぁぁぁぁぁぁっ
うぅぅぅぅっ
くぅぅ、気持ちいいぜぇ
ま、まだ出てやがる……っ
あぁぁ…な、中に出したぁ
ど、どうしてこんな……っ
はうぅ……っ
けっ、AVなんかに出て
よく言うぜ、まったく
これからもよろしく頼むぜ
伊織ちゃんよぉ……くくっ
おら、次は俺の番だっ
さっさとどけよっ！
うぅぅ……っ
も、もうやぁぁ…っ
ドピュッ
ビュルッ
ビュルルッ
ビュルルルッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ

その日以来、私は毎日誰かとセックスさせられた。
最初は嫌だったけど今はもう慣れたかも……。

あ、誰か呼んでる。
――またビデオ見たって人かなぁ。
ちょっと厳つい人たな――おチンチンおっきいかも？
あはは、ちょっと楽しみ――。

――やだ、考えただけで濡れてきちゃった……うふ……。
ちなみに今日は3人目だよ――あはは――。
あはは……。

おわり。

あとがき

この度は当サークルの作品をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。
サークル『みにょり庵』の愛沢みにょりです。
お初の方もそうでない方も、こんにちはこんばんは
はじめましてよろしくお願いいたします。

ということで、毎度のことですが前作からとんでもなく間が空いてしまい
申し訳ありませんっ。以後気をつけますっ。

そして今回は前作に引き続き桂正和作品『アイズ』より葦月伊織の陵辱物です。
本当は『魔女の宅急便』で何か作りたかったんですが、10何年ぶりに
映画を見直した結果『これ無理っ』と考えが変わりまして、急遽アイズをやる
ことになりました。
その辺の事情はブログに書いた覚えがあるので読んでいただいてる方は覚えている
かもしれません……なのでそこら辺はブログ読んでください。（´・ω・`）
うーん、まぁアイズは前々から描いてみたいと思っててネタは書き留めてあった
ので特に問題はなかった……ような気がします。
問題といえば絵が前回と違ってアニメ塗りじゃなくなったので手間と時間がかかり
すぎてしまったことくらいでしょうか……。
絵柄も確実に似ないことはわかってたので開き直って好きに描いたりしてます。
その辺はあまり深く突っ込まないで気軽にお楽しみいただければ幸いです。

そういえば今回はいつもと違って2穴とかハードなプレイがありませんが
伊織ちゃんで何か描くならこれだろうっていう考えで描いてたので完成するまで
その辺に気付きませんでした……もしかすると物足りないなんて方もいらっしゃる
かもしれませんが、そういう方いらっしゃいましたらブログや各販売店のコメント欄
などにどしどしご意見をお寄せくださいませっ。
改心して続編などを描くかもしれません。

次回作

今のところオリジナルの漫画を描こうかと考えてます。
発売時期は来年の１月下旬辺りじゃないかと……。(;￣Д￣)
予定は未定ということで気長にお待ちくださいませっ。

それでは、ありがとうございましたっ。
今後とも当サークルをよろしくお願いいたします。

愛沢みにょり